

札幌の街並みを眺めながら、三人は、市長とごみ問題を語ります

私も埋め立て地を視察しながら、今後、できるだけごみを出さない社会を築いていくためにはどうすればよいのか、いろいろと考えていたところです。(桂)

市長
市役所がもっと頑張ってください

行政だけでなく、私たちに責任があると思うな

環境は、みんなが一致団結しなきゃ、守ることができませんよ、太郎君

これまで皆さんは、自分たちのごみが、どのように処理されるのかを実感することが少なかったのではないのでしょうか

今後、さらにごみ減量を進めていくためには、市民・事業者・行政それぞれが、最後まで責任を持つ仕組みが必要だと思つのですが

責任を持つと言つたって、市民は税金を納めているんだし、やっぱり、ごみは市役所が処理するべきなのは

でも、これまで通りだと、ごみを減らそうという気持ちになりにくいかも……

札幌市のごみ処理・リサイクルの役割分担と費用負担

ごみの区分	分別排出	収集	リサイクル・処分	費用負担
燃やせるごみ、燃やせないごみ	市民	市役所	市役所	すべて税金で負担しています
大型ごみ	市民	市役所	市役所	市民がごみを出すときに収集費用の一部を支払い、残りは税金で負担しています
びん・缶・ペットボトル、プラスチック	市民	市役所	事業者(生産者など)	収集費用と選別費用は税金で負担しています リサイクル費用は生産者などの事業者が負担しています
家電4品目(テレビ、冷蔵庫、洗濯機、エアコン)	市民	事業者(販売店など)	事業者(生産者など)	市民がごみを出すときに収集費用とリサイクル費用を支払っています

缶と一部のびんは、市役所が収集・選別した後、リサイクル業者に売却したり、無料で引き渡したりしています。
びん・缶・ペットボトルとプラスチック、家電4品目(テレビ、冷蔵庫、洗濯機、エアコン)の処理には、「拡大生産者責任」の考え方が取り入れられています。

排出者責任

廃棄物などを排出する者が、その適正な処理やリサイクルに関する責任を負うべきであるとの考え方

具体的には・・・

- ・廃棄物を排出する際に分別すること
- ・事業者が、事業に伴い排出される廃棄物のリサイクルや処理を、自ら行うこと

拡大生産者責任

生産者が、自ら生産する製品などについて、生産・使用段階だけでなく、それが使用され廃棄物となった後まで、適正な処理やリサイクルについて一定の責任を負うべきであるとの考え方

具体的には・・・

- ・製品の設計を工夫すること
- ・製品の材質や成分を表示すること
- ・製品が廃棄された後、生産者が引き取りやリサイクルを実施すること